

2017 年度 事業報告

2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

I. 事業方針

昨年 6 月の総会において確認した以下の事業方針にそって、2017 年度の事業を推進した。

「アイスクリームでみんな笑顔に」を合言葉に、「アイスクリームのおいしさ・楽しさをお客様に伝え、アイスクリームファンを増やすこと」を使命として事業を推進する。

- (1) アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
- (2) アイスクリームのおいしさ・楽しさを広くお客様に伝え、需要の拡大を図る。合わせて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
- (3) 持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、環境に関する諸課題に取り組む。
- (4) 法令改正や社会環境の変化等に対応し、関係機関・団体と連携して会員企業に迅速に情報を提供する。

II. 事業ごとの内容

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 検査技術研修会及び製造管理技術研修会の実施【資料1】

- ①日本乳業技術協会によるアイスクリームの成分的品質特性、衛生的品質特性に関する検査法を習得する「アイスクリーム検査技術研修会」を開催(12 月、2 月)、会員の製品検査技術の向上を図った。(2 回開催 15 名参加)



<成分的品質特性研修>



<衛生的品質特性研修>

- ②関連団体主催の研修会を斡旋し、衛生管理技術の普及・向上を図った。

- ・官能評価員育成研修会(6 回開催 12 名参加)
- ・HACCP 導入型基準講習会(3 回開催 4 名参加)

(2) 地区協会活動との連携

- ①地区協会において講習会、施設見学会等を行い、会員の衛生意識の向上を図った。
- ②商品の品質確認、自社検査の精度を確認すべく、製品の細菌自主検査を実施した。

(3) 衛生功労者の表彰

昨年 12 月 7 日の選考委員会においてアイスクリーム類の衛生・品質の向上に尽力された方 23 名を選考し、2018 年 1 月 18 日 第 42 回アイスクリーム類製造業衛生功労者表彰式において表彰した。



<表彰式:謝辞>



<記念写真>

1-2. 表示の適正化推進について

- (1) 電子メール、電話等による問い合わせに対応し、表示に関する正しい情報を提供した。
- (2) 地区協会及び公正取引協議会共催による表示自主検査会及び表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努めた。
 - ①表示自主検査会 : 北海道、東北・関東、東海、近畿 4 か所
 - ②表示技術セミナー: 東北・関東、九州 2 か所

2. 消費拡大、PR について

(1) アイスクリームフェスタの開催

「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に、下記 7 か所でアイスクリームのプレゼントを含むフェスタを実施、アイスクリーム王子とご当地アイドル等の共演で、イベントを盛り上げた。

(配布数 20,354 個)

1	5月6日	仙台市	ぶらんどーむ一番商店街
2	5月7日	名古屋市	名鉄MAPS
3	5月9日	札幌市	北3条交差点広場
4	5月13日	大阪市	ディースクエア
5	5月13日	福岡市	三越ライオン広場前
6	5月14日	東京都	二子玉川ライズガレリア
7	5月20日	広島市	紙屋町シャレオ



準備の様子(朝礼)



アイスクリーム王子



配布の様子

(2) ウェブコミュニケーションの活用

①協会フェイスブックにて、アイスクリームに関連した様々な情報を発信・拡散させ、アイスクリームファンを獲得している。



<ロングセラーの秘密 6~11月>

② ホームページキャンペーン

上期は、4月~5月に「アイスクリームの日記念キャンペーン」を実施。

下期第1弾、9月~10月に「フォト投稿キャンペーン」を実施。

下期第2弾、11月~1月に「アンケートに答えて冬アイスGETキャンペーン」を実施。

上期



<アイスの日CP>

応募者数 42,532名

下期第1弾



<フォト投稿CP>

1,856名

下期第2弾



<冬アイスゲットCP>

53,457名

「アイスと笑顔 フォト投稿キャンペーン」は、1856件の応募があり、選考の結果、「お客様の笑顔が楽しい18作品」をホームページ上で発表した。

・・・フォト投稿キャンペーンの入賞作品・・・

最優秀賞 1点

優秀賞 3点



入賞作品一覧表 14点の中から4点



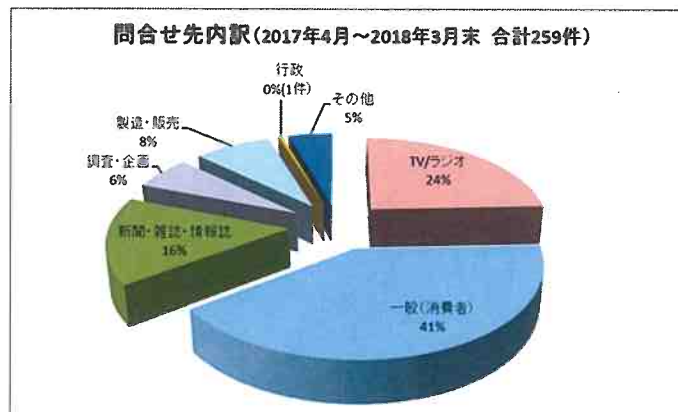
3. 知識の普及・PRについて

(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ、取材への対応

電話、電子メールによる問い合わせやマスコミの取材に対応し、アイスクリームのPRに努めた。4～3月までの問い合わせは259件。

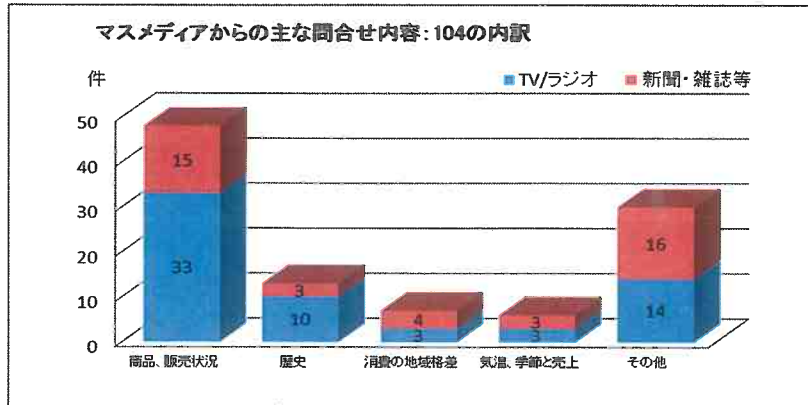
① 問合せ先内訳

一般消費者が40%、マスコミ(TV/ラジオと新聞等)41%で、全体の80%を占める。一般消費者からは、記念誌「アイスクリームのあゆみ」に関する問い合わせが7件あり、配布した図書館で閲覧されていると思われる。



② マスメディアからの主な問合せ内容:104件の内訳

アイスクリーム業界の販売状況(市場規模、売れている理由)に関する問い合わせが増加、特に「冬アイス」についての問い合わせが多かった。



③ 会員に対する情報提供

情報伝達の確実性と迅速化のため、メーラー斉送信システムの導入を行った。

(2) アイスクリームニュース(機関紙)の発行

No259-261号の3回発行した。

(3) 統計資料の作成

① 2016年度の「アイスクリーム類及び氷菓販売実績」を作成し、ホームページ、アイスクリームニュース等で発表した。

② アイスクリーム白書 2017

消費者の意識と行動を詳細に把握するため、リニューアルを実施。

- ・回答サンプル数を増やした。(600名→1,200名)
- ・従来の定点調査項目に加え、5項目の設問を増やした。

●従来の調査項目

chapter1. スイーツ好意度・「食」の好意度

chapter2. 好きなフレーバーとタイプ

chapter3. 購入場所・購入頻度

chapter4. 購入金額

chapter5. 好意度・評価

chapter6. 誰に購入・食べるシチュエーション

●追加項目

chapter7. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知

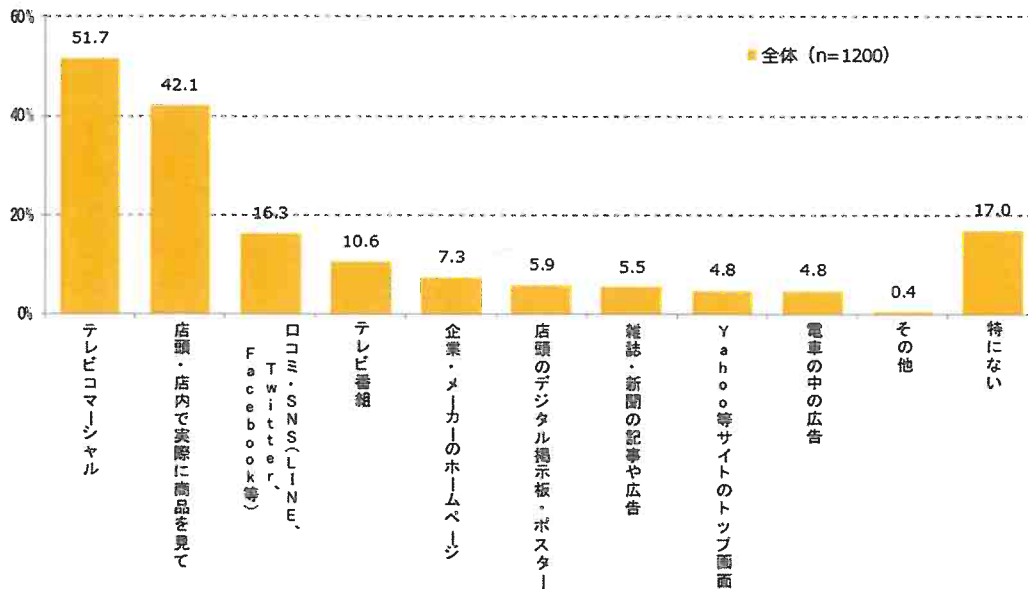
chapter8. 食べる機会の増減

chapter9. 常備状況

chapter10. 夏と冬のアイスクリームの位置づけ

chapter11. アイスクリームの選び方・「プチ贅沢」消費

Q11.アイスクリームの新商品情報は、普段どこから入手しますか。(複数回答)



(4) 講演会の開催(第43回アイスクリームセミナー)

①「即席麺市場の活性化戦略」

オーガニック・マーケティング・アソシエト代表

-元 日清食品(株)にて商品開発、営業戦略に従事- 面谷 勝己 氏

②「食品衛生をめぐる最近の動向について」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課長 道野 英司 氏

4. 環境に関する取組みについて

8月に2016年度自主行動計画実績をプラスチック容器包装リサイクル推進協議会に報告した。

5. 社会貢献活動について

「5月9日アイスクリームの日」を中心に地区協会より社会福祉施設にアイスクリームの寄贈を行った。寄贈施設及び寄贈数は371施設、39,544個。

6. その他

(1) 総会、各種会議の開催

- ① 理事会(6月6日、1月18日)
- ② 定時総会(6月6日)
- ③ 全国事務局長会議開催(9月12日)
- ④ 衛生功労者表彰選考委員会(12月7日)
- ⑤ 第42回衛生功労者表彰式・祝賀会(1月18日)
- ⑥ 消費拡大委員会(4月11日、6月14日、8月24日、11月29日、1月31日)

(2) 地区協会総会出席

北海道協会(4月18日)、東北協会(5月12日)、北関東協会(4月13日)
関東協会(4月18日)、東海協会(4月25日)、近畿協会(5月24日)
中国協会(5月10日)、九州協会(4月25日)